

全国初となる10年地方債ソーシャルボンドを発行します

～全国共済農業協同組合連合会と連携～

横浜市は「横浜市サステナビリティボンド・フレームワーク」におけるソーシャル適格プロジェクトに充当する資金調達のため、全国共済農業協同組合連合会（以下、「JA共済連」）と連携し、全国初となる10年地方債ソーシャルボンドを通常地方債よりも低金利（▲0.01%）で発行します（年限：10年、発行額：30億円、利率：1.917%）。

1 ソーシャルボンドとは

ソーシャルボンドとは、ESG債の一種で、国際資本市場協会（ICMA）の基準に準拠した社会課題の解決するための事業、ソーシャルプロジェクトに必要な資金を調達するための債券です。ESG債は他にも、環境課題の解決に必要な資金を調達するグリーンボンドや環境課題と社会課題の両方の解決に必要な資金を調達するサステナビリティボンドなどがあります。

2 経緯

横浜市は、令和4年度から環境課題の解決と社会課題解決にかかる事業の資金調達を行うためにサステナビリティボンドを発行しています。このたび、横浜市の実施する政策がJA共済連の理念・使命に通じる取組であることから、JA共済連と連携して、全国で初めて10年地方債ソーシャルボンドを発行することとしました。

JA共済連は、「相互扶助」を事業理念とし、「豊かで安心して暮らすことのできる地域社会づくりに貢献すること」を使命として掲げています。本市のソーシャルボンド充当予定事業がこうした理念や使命の実現に寄与するものであることから、今回債はJA共済連が全額購入します。

3 発行概要

年限	10年（満期一括）
発行額	30億円
利率	1.917%
条件決定日	令和7年11月27日（木）
発行日	令和7年12月8日（月）
主幹事会社	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
充当予定事業	・インフラ施設の整備・改修 ・保育所等整備事業 ・児童福祉施設整備 ・特別養護老人ホーム整備 ・小中学校整備

4 参考

横浜市のESG債の発行実績

ESG債	発行年度	発行総額
サステナビリティボンド	令和4年度	100億円
	令和5年度	130億円
	令和6年度	80億円
	令和7年度	100億円
ソーシャルボンド	令和7年度	30億円

お問合せ先

財政局資金課長 古川 聡 Tel 045-671-2240



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

